



# やぐもだい

令和6年1月9日  
調布市立八雲台小学校  
校長 上田 義孝  
<http://www.chofu-schools.jp/yagumodai-sho/>

## 謹賀新年

皆様、それぞれの新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
旧年中は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございました。  
今年も全職員で一丸となり、教育の充実に努めます。  
変わらぬご支援とご理解をどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年

調布市立八雲台小学校教職員一同

保護者・地域の皆さま、あけましておめでとうございます。

新年早々、令和6年能登半島地震の発生、羽田空港における飛行機接触事故等がありました。全ての被災者の方々、並びに関係者の皆様に、心からお見舞い申し上げますとともに、大切な命が奪われてしまった方々に深く哀悼の意を表します。

さて、本日より3学期のスタートとなりました。本年も、皆様のご理解とご支援・ご協力をいただきながら、八雲台小学校の子どもたち「一人一人の児童が安心して通うことができる学校」を目指し、元気な学校づくりを教職員一丸となって目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新年、私は箱根駅伝の応援をしていました。山登りあり山下りありの217.1キロメートルを10人の選手が「たすき」をつないで走ります。選手たちがチームで心をついに、今まで重ねてきた練習の成果を生かして走る個々の姿や、どのチームにもある様々なドラマ、これらが観戦者の心を揺さぶります。沿道にもたくさんの応援の姿がありました。新年の最初の感動とともに、「やり抜くこと」や「次への『たすき』をつなげること」の心と精神力を学ぶことのできる素晴らしい競技会であると感じます。

ところで、「たすき」のつながりは、人と人との「つながり」を感じます。八雲台小学校では「たすき」にみられる、どんな「つながり」があるかを考えてみました。学校の授業や活動には大きく縦と横の2つのつながりがあると考えました。縦のつながりでは異学年集会や、クラブ、委員会といった、お兄さんお姉さんの活躍の姿を見たり、話を聞いたりして学ぶ「つながり」。横のつながりでは、クラスや学年、交換授業、そして地域の皆様の協力による授業などで学ぶなど、様々な学習や意欲に結び付く「つながり」。ですから、とても大切なことであると同時に、小学校6年間の人と人の「つながり」を大切に、そして有意義に過ごす学校の「環境」の一つであると考えてもよいかもしれません。

また、「つながり」はコミュニケーションによっても生まれます。出会ったときの挨拶や、ちょっとしたタイミングでの言葉かけ。そこから大きく発展していくこともあるでしょう。

今年も一年、「つながり」も大切にしながら、挨拶を大切に、元気な学校づくりを進めてまいります。重ねて、本年も本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。